



新しい年を迎え、皆様は、いかがお過ごしでしたか？
私、広田まゆみは、北海道の自立と持続可能な発展のための政治の現場で、これまでも努力することを決意しました。

北海道の強みである自然環境を活かした起業や人材育成など、これまで以上に重点的に積極的に応援してまいります。

そして、草の根民主主義を現場から確立していくために、社会企業家的な地方議員100名の誕生に力りの人生を集中してまいります。

北海道が独自の道を進むことが、日本国家、地球社会への貢献となると信じて進みます。



百年記念施設のこれから

11.26

～文化資本の確立

パブリックコメントの結果を受けて、『ほっかいどう歴史・文化・自然「体感」交流空間構想(案)』が、環境生活常任委員会で発表されました。

17個人、3団体から67件の意見が寄せられたそうです。

私は、現時点で、今後の実施計画の進め方に不安要素はありますが、解体を前提とした道案を支持する立場で、3回目となる質問をしました。現在の百年記念塔の素材や、精神性を活かしつつ、若い世代や、道内各地の皆さんにとっても象徴とならずと変化し続けるパブリックアートのエリアとして再生してほしい。

また、野幌自然公園は、都市近郊の平地にある森林としては世界有数。障がいのある方にも、気軽に、五感を通して、北海道のアウトドアの素晴らしさを体感いただけるスポットとして、ハード整備よりもソフト面のサービスで、世界有数になってほしいと期待します。

いずれにしても、保全と活用のためには、外部資金として、観光収入なども必要になります。

現場の学芸員さんが、新たな視点から、外に向かってさまざまな提言やアイデアも出していただけるといったような組織風土の中から、北海道の文化をどんどん世界にも、地域の子もたちにも、発信していけるエリアとなるよう、微力ながら、応援していきたいです。



震災の学びを未来へ

12.14

①ベランダで野菜をつくるような発電を

早川寿保さんのDIYでできる独立型太陽光発電のワークショップを開催しました。

電気は電力会社さんから買うもの、電線から受け取るものという当たり前を超えて、実際に発電してみた後の皆さんの笑顔が素敵でした。太陽光発電の負の側面も学んだ上で、さて、どうするか。食も、医療も、独立型という早川さんのお話は共鳴するところ多かったです。電磁波、アーシング講座と併せて2019年3月11日 白石区内で再度開催決定となりました。是非ご参加下さい。



震災の学びを未来へ

12.25

12.26

②地域資源を復興のキーワードに

勇払郡厚真町の地域資源である“ハスカップ”のこれからの参考にと、農家、役場、農協職員の皆さんといっしょに、高知県馬路村に行ってきました。



人口950人の馬路村からゆず加工で、約30億円の売り上げを10年以上継続しているパワーの源は、時代の変化に対応しつつ「懐かしい未来」を発信しつつけるということでした。これからの厚真に注目です。

◎ひろまる通信ご希望の方は

FAX番号またはご住所をお知らせ下さい。

TEL:011-860-8666

FAX:011-860-8667



フェイスブックページも更新中です!

▼広田まゆみ

<https://www.facebook.com/mayumi.hirota.94>

▼北海道議会議員 広田まゆみ政務事務所

<https://www.facebook.com/hiromarujimusyoo>



Twitter やってます! @hirotamayumi